

令和5年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	出張安曇野アートライン展
事業主体 (連絡先)	大町市 (大町市教育委員会生涯学習課)
事業区分	産業振興、雇用拡大(特色ある観光地づくり)
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	3,218,371円(うち支援金:995,000円)

事業内容

日時: 10月7日(土)～22日(日)(16日間)
会場: 市立大町山岳博物館
展示作品: 安曇野アートライン推進協議会加盟館の中の14館より絵画、版画、写真、彫刻ほか合計26点併せて、安曇野アートライン看板の修繕

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ・安曇野アートライン推進協議会加盟館の作品を一度に鑑賞できる企画を地域住民や観光客に提供することで、芸術文化の振興に寄与するとともに、当地域を「芸術の街」として印象づけることができた。
- ・作品を身近に触れることで、各館へ訪れるきっかけづくりとなった。
- ・展示作品を北アルプス国際芸術祭2024のコンセプトに合わせることで、芸術祭に向け、安曇野アートライン推進協議会との連携強化の機運が高まった。
- ・来館者に北アルプス国際芸術祭2024の周知ができた。
- ・会場近くの劣化した安曇野アートライン看板を修繕することで、当展覧会および安曇野アートラインの宣伝効果があった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ・北アルプス国際芸術祭2024開催期間(令和6年9月～11月)に合わせ、安曇野アートライン推進協議会の実施事業として、連携企画を実施予定。

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【出張安曇野アートライン展 in 山岳美術館】

【目標・ねらい】

- ①北アルプス国際芸術祭と安曇野アートラインとの連携強化
- ②当地域を芸術の街とした観光誘客

※自己評価【 B 】

【理由】

- ・作品展をつうじて芸術祭とアートラインの連携強化が図られ、今後の展開に繋がったため。